

# 令和 2年度予算見積調書(2月補正予算)

課室名: 財務課

担当名: 財産管理担当・施設整備担当

内線: 6646

(単位: 千円)

番号	事業名		会計	款	項	目	説明事業	
B12	県立学校体育館整備費		一般会計	教育費	教育総務費	教育財産管理費	県立学校体育館整備費	
事業期間	昭和58年度～	根拠法令	なし		宣言項目			
					分野施策	030622 質の高い学校教育の推進		
1 事業概要			5 事業説明					
<p>建設後長期間経過し老朽化の激しい県立学校の体育館について、計画的に改修工事を実施し、建物の長寿命化と学習環境の整備を図る。</p> <p>次に、全国の体育館ではく離れた床板が体に突き刺さる事故が発生しており、体育館等の適切な床板維持管理体制を整備するため、長期計画に基づいた改修を行う。</p> <p>また、近隣に空調設備を備えた避難所がない防災拠点校の体育館において、必要時に移動式空調設備等を速やかに稼働できるよう電気設備の整備を計画的に進める。</p> <p>(1) 体育館整備費 △ 1,075千円 使賃料等の節約による減</p> <p>(2) 災害対応用電気設備整備費 △ 42,592千円 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>			<p>(1) 事業内容</p> <p>ア 体育館整備費 改修工事 450,654千円</p> <p>イ 床板改修工事 137,500千円</p> <p>ウ 災害対応用電気設備整備費 設備設計、工事 247,000千円</p> <p>(2) 事業計画</p> <p>ア 老朽化が進んでいる体育館について、改修工事を実施する。</p> <p>イ 木製床板の施設について10年サイクルのサンダー掛け及びウレタン塗装を実施する。</p> <p>ウ 所在市町内の近隣に空調設備を備えた避難所がない防災拠点校につき、災害時に移動式空調設備等を迅速に稼働できるようにするための電気設備の整備を実施する。</p> <p>エ 令和2年度</p> <p>(7) 改修工事 2校3棟 南稜高、春日部高</p> <p>(1) 床板改修工事 25校</p> <p>(6) 災害対応用電気設備 設計 7校、工事 14校</p> <p>(3) 事業効果</p> <p>児童・生徒の安全の確保、建物の長寿命化と維持修繕の低減</p> <p>ア 令和元年度: 改修工事 3校 3棟、床板改修工事 25校、災害対応用電気設備設計 7校</p> <p>イ 平成30年度: 改修設計 3校 4棟、改修工事 3校 3棟、床板改修工事 25校</p> <p>ウ 平成29年度: 改修設計 4校 4棟、改修工事 6校 6棟、床板改修工事 12校</p> <p>(4) 補正予算の概要</p> <p>ア 体育館整備費: 使賃料等の節約による減</p> <p>イ 災害対応用電気設備整備費: 工事請負費が見込みを下回ったこと等による減</p>					
2 事業主体及び負担区分 (県10/10)								
3 地方財政措置の状況								
<p>緊急防災・減災事業債(203,000千円)の元利償還金の70%が後年度基準財政需要額に算入される。</p>								
4 事業費に係る人件費、組織の新設、改廃及び増員 9,500千円×0.5人=4,750千円								
予算額		財 源 内 訳					一般財源	補正後の 予算額
決定額	△43,667	県 債					333	791,487
現計額	835,154						146,154	